

# 第28回 静岡地方自治研究集会



## 記念講演：室崎 益輝

神戸大学名誉教授

### 能登半島地震の教訓を今後の防災に生かす

阪神・淡路大震災では自ら被災し、長年にわたり全国各地の防災と復興支援に関わってきた防災研究の第一人者で、石川県災害危機管理アドバイザーも務められた室崎益輝さんに、今後の大規模災害の減災や復興政策についてお話いただきます。

**9月28日(土)** 参加費無料

**静岡労政会館 5階 展示室**

分科会は労政会館の各会議室で実施します。

## 分科会

### 1. 三つの「最低」

#### 賃金・年金・生活保護費

助言者: 中澤秀一 静岡県立短大准教授

「幸せに生きたい！」生活に係る費用に賃金・年金・生活保護費は足りていますか？ 今年も三つの「最低」について考えます。

### 2. “保険証廃止？” どうなるの？

#### なぜ政府は、こんなにマイナ保険証を推進するの？

今年12月に現行の健康保険証の廃止が狙われています。上記テーマにそって、情報交換、意見交換を行います。

### 3. 能登半島地震から浜岡原発を考える

助言者: 桜井和好 浜岡原発はいらぬ島田の会

「原発と市民の安全は両立しない」。能登半島地震で明らかになった新たな事実を元に、浜岡原発で事故が起きた場合に私たちの生活が守られるのかを考えます。静岡県が公表した被害想定や、浜岡原発敷地内外にあるH断層系にもふれて考えます。

### テーマ: 憲法と自治の力で

#### 安全・安心な地域づくりを

午前 9:15 開場  
午前 9:30 開会  
午前 9:40 記念講演・基調報告(全体会)  
12:10~13:10 昼休憩(昼食は各自でお願いします)  
午後 13:10 分科会に分かれます(16:00終了)

### 4. 鈴木新知事でどうなる“リニア工事”

助言者: 林克、芳賀直哉 リニア新幹線を考える県民ネットワーク

鈴木康友新知事は、静岡工区の工事実施について「スピード感をもって実施し、最後は『政治判断』する」と言っています。鈴木新知事でリニア工事はどうなるのか検討します。

### 5. コンパクトシティと公共施設の統廃合

助言者 川瀬恵子 静岡大学人文社会科学部教授

人口減少への歯止めはかからず、国も自治体も根本的施策を打ち出せていません。それを前提とするかのように、コンパクトなまちづくりを目指すとして学校、保育所、公営住宅などの統廃合・民営化が進められています。地域の文化の衰退や市民生活への影響を見据え、各地の取り組みを交流します。

## 主催 第28回静岡地方自治研究集会実行委員会

事務局 静岡県地方自治研究所 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 セキスイハイムビル 7F

054-282-4060 Fax282-4057 jichiken@s-jichiroren.com

お名前	メールアドレス等	お電話 (      -      -      )
講演会/分科会両方参加・講演会のみ参加・分科会のみ参加		分科会番号(                      )

お申し込みは上記記入のうえ、FAX またはメールでお申し込みください。